

令和8年度 事業計画

1, 基本方針

昨年 10 月 21 日臨時国会において日本初の女性総理大臣に高市早苗氏が任命され、いよいよ女性が政治への舵取りをする時代がやってきました。女性リーダーの多様性のある細やかな対応力・柔軟な思考力・高いコミュニケーション力など今後の活躍が期待されるようですが、国内外において様々な問題が山積しており、先行きは不透明です。

国内において皆様が実感していることは、生活に直結している『物価』です。消費者物価指数（生鮮食品を除く）の上昇率は本年度 2%程度で推移すると予測されています。物価上昇の背景には賃上げの要因もあり、政府によると時給 1,500 円の目標を掲げています。昨年の最低賃金は全国平均で 1,121 円（鹿児島県 1,026 円）と初めて 1,000 円を突破し、中小企業側からは賃上げ疲れが見えてきております。※注 1

その様な中、シルバー人材センターでは『人生 100 年時代』を見据えて、地域の高齢者が就業を通して地域社会に貢献し、高齢者の生きがい・やりがいを発揮できるよう会員の居場所を作り、元気なうちはいくつになっても働き続けることができる就業環境を今後も作らなければなりません。そのために時代に即した経営を行なう必要があります。シルバー人材センターは公共性の高い団体です。収支相償が原則となっていますが、これからはセンターの安定した経営基盤を作らなければなりません。

先般、中期事業計画Ⅵ期（令和 8 年～10 年）の策定委員会が開催されました。シルバー人材センターを取り巻く環境は依然厳しい状況にあります。人件費は勿論のこと、インボイス制度（請負で就業されている会員の消費税をセンターで負担している消費税）による税負担など全国にあるシルバー人材センターが苦境に立たされています。

当センターがこれからも持続的に成長するためには、経費削減や事務の効率化・経営基盤の安定化を促進してまいります。本年はセンターの統合 20 周年記念です。中期事業計画（第Ⅵ期）の 1 年目となり、目標通り結果が出せるよう行政機関や関連機関と連携し事業を推進してまいります。

令和 8 年度 目標

●会員数	490 名
●入会率	3.0%
●就業率	80%
●就業延人員	42,000 人日
●受注件数	4,000 件
●契約金額（請負）	281,000 千円
○契約金額（派遣）	60,000 千円

中期3か年事業計画Ⅵ期 1 年目

※注 1 東京商工リサーチ 『賃上げに関するアンケート』2024年

2, 重点事項

- (1) 就業開拓提供事業の充実
- (2) 普及啓発事業の促進
- (3) 安全・適正就業推進事業の安全基準遵守
- (4) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（派遣事業）、総合事業の推進
- (5) 相互扶助等事業の実施

3, 重点事項に基づく事業実施計画

- (1) 就業開拓提供事業の充実
 - ①中期3ヶ年事業計画（VI期）の見直しと推進（1年目）
 - ②就業機会の開拓と充実（新規就業先情報の収集）
 - ③請負・委任契約・一般労働者派遣事業の充実
 - ④総合事業（介護予防）の推進
 - ⑤仕事の平等・公平な配分会議の実施
 - ⑥学童事業 2つの学童運営
 - ⑦いくつになっても活躍できる就業環境等の創出
 - ⑧独自事業の強化（道の駅と連携した加工品販売）
 - ⑨ドローン事業の参入
- (2) 普及啓発事業の促進
 - ①年1回の広報誌発刊
 - ②パンフレットの配付・PR活動の強化
 - ③デジタル活用支援推進事業の推進
 - ④会員の入会促進と女性会員の拡大
 - ⑤市報への掲載
 - ⑥普及啓発月間でのボランティア参加促進
- (3) 安全・適正就業推進事業の徹底
 - ①安全講習会への参加促進
 - ②センター『安全の日』（11月21日）講習会への参加促進
 - ③機械メンテナンス講習会への参加促進
 - ④ローテーションによる適正就業の強化
 - ⑤新人研修・接遇研修・教育訓練などの実施
 - ⑥新規入会者の安全教育・安全基準の遵守
 - ⑦安全保護具の会員補助に関すること
- (4) 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（派遣事業）、総合事業の推進
 - ①派遣事業の拡大・推進
 - ②市と連動した総合事業の取り扱い
 - ③フレイル体操教室の推進
- (5) 相互扶助等事業の実施
 - ①永年のシルバー人材センター事業貢献者の表彰